

みんなで訓練をしたことで、災害時の課題が見えてきた

成相区の自主防災訓練

豊科成相区は約1,500世帯あり、市内では3番目に大きい地区です。地区の中心には国道147号線が通り抜け、公共施設や商業施設なども多いのが特徴です。この成相区の自主防災組織は平成15年に結成。年1回、成相老人福祉センターを中心に数々の訓練を重ねています。1月24日(土)に行われた今年の訓練では、県が導入した最新型の起震車(地震を疑似体験する車)が登場。参加者全員が震度7の揺れを体験しました。翌日の25日(日)は豊科徳治郎区、明科下押野区、萩原区でもそれぞれ自主防災訓練が行われました。各地域の取り組みの一部を取材しました。



特集◎ 今考えてほしい防災のこと

▲老人福祉センターで1月24日(土)に行われた訓練には約70人が参加しました。成相区の避難場所は中央公園と南安曇農業高校であることを説明する山浦区長。「家族の皆さんにも知らせて欲しい」と説明しました。



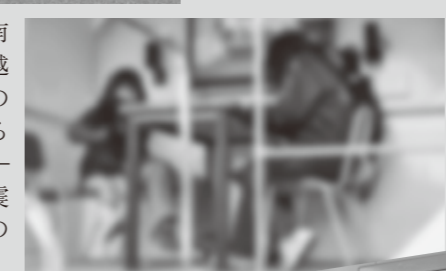
▲携帯電話で広域消防局に119番通報訓練をする山口高文さん。「あいまいな受け答えをすると聞き直され、とまどいました」と話してくれました。



▲AED(自動体外式除細動器)の実習。救急車が到着するまでの約6分間に出来ることを学びました。



▲起震車は、兵庫県南部地震や新潟県中越地震など過去の地震のほか、今後起こり得る東南海地震や糸魚川-静岡構造線断層帯地震など、11種類の地震の衝撃を体感できます。



ただいまの震度

山浦 広海さん(成相区長) 震度7を初めて体験しました。揺れが来ると分かっていたので踏ん張れましたが、とっさの時に対応できるか不安でした。今後の目標は、成相区の場合、世帯数が多いので、ご近所のコミュニケーションをどう進めるかを克服し、災害時住民支えあいマップの作成に取り掛かります。防災訓練に限らず、祭りや区の行事に多くの若者が参加してくれることはとても頼もしい。若い人の考え方も大事にして支えあいの大切さを学びたいと思っています。



若者の力が頼りになる

下押野区の自主防災訓練



平成17年に組織結成。1月25日(日)、下押野集会所で行われた訓練には60人が参加。応急手当講習会や炊き出し訓練、起震車の試乗体験が行われました。

徳治郎区の自主防災訓練



平成15年に組織結成。1月25日(日)、徳治郎公民館で行われた訓練には70人が参加。119番通報訓練や応急手当講習会、住宅用火災警報器の説明、起震車の試乗体験が行われました。

萩原区の自主防災訓練



平成19年に組織結成。1月25日(日)、萩原農村都市交流センターで行われた訓練には50人が参加。応急手当講習会やAEDの操作、起震車の試乗体験が行われました。

幅広い参加を呼び掛けて

下里 肇さん(下押野区自主防災隊長) 訓練には子どもや消防団の皆さんが大勢参加してくれて良かったです。そんな中で話題となったのが、昨年12月に完成した支えあいマップ。みんなでアイデアを出し合っで作った力作です。まず避難経路や基本情報を記載した地図を作製しました。万一の災害の時にはその地図に支援が必要な人の情報を明記したアクリル板を重ねることで判断できる仕組みです。通常は別々に保管しています。今回は、このマップを使って実際に避難訓練を行います。

地区の実情に合った訓練を

小倉 慶治さん(徳治郎区長) 私が防災を思う時、まずは地域を流れる用水路などのことを考えます。万一の火災の際、冬場でも一定量の水が流れている水路は頼りになります。反面、大雨の時は集落の近くを流れる犀川堤防については常に警戒の必要があり、水防を想定した訓練の必要もあると感じています。また、私たちの地区はコミュニティー活動が盛んだと感じているので、今後はみんなで支えあいマップづくりに取り組みたいと思っています。

意識の高まりを実感しています

小林 直丈さん(萩原区長) 結成して2回目の訓練ですが、参加者も多く、関心が高いことが分かりました。月1回発行の公民館だよりで防災意識の啓発を行っていることも区民の関心の高さにつながっていると思います。支えあいマップは隣組長が情報を取りまとめ、区や地区社協の役員がカードの記入の仕方など、災害時に分かりやすい工夫をして作成中です。住宅用火災警報器の共同購入を進め、今月、区の6割にあたる約120世帯で設置しました。

支援 さらに支援します

▲ 自主防災組織への支援は、平成21年度中に自主防災組織が購入する資機材や、防災訓練、災害時住民支えあいマップづくりなどに要する経費に對して、総額500万円の補助金を支給し、自主防災組織の活動をさらに支援していきます。

▲ 自主防災組織は市内にどれくらいあるのですか? A 市内83の区のうち、2月末現在85%に当たる71区で結成されました。早いところでは、平成13年から活動が始まっています。

■ 自主防災組織に関するお問い合わせ 堀金総合支所内危機管理室 (TEL 72・6769 FAX 72・6739)

自主防災組織と訓練実施の状況

(全83区 09.2月末現在 危機管理室集計)

